

## 宮島醤油 妙見工場

「省エネ対策会議」で生まれた複合的な設備導入



# 事業者概要

- 事業者名： 宮島醤油株式会社
- 本社： 佐賀県唐津市船宮町2318番地
- 創業： 明治15年（1882年）6月
- 設立： 昭和25年（1950年）5月
- 資本金： 4500万円
- 年商： 124億5千万円（平成27年1月～12月）
- 従業員数： 650名 ※平成28年1月1日現在
- 生産拠点： 本社工場、妙見工場、宇都宮工場



# 事業概要

- ・各種調味料・加工食品類の製造・販売
- 醤油・味噌・食酢・各種ソース・粉末スープ・液体スープ
- 焼肉のたれ・めんつゆ・ドレッシング・スパイス・
- 缶詰・レトルト食品・冷凍食品・みりん・料理酒等



醤油



味噌



食酢



つゆ・だし



タレ・スパイス



カレー



麺類用調味料



鍋用調味料

# 社是

「去華就実」（きよかしゅうじつ）

外面的な華やかさを捨て、実質あることに専念せよ



本社にある小笠原長生書

創業130年を超える弊社の伝統を支えてきたのは、「去華就実」と呼ばれる質素で誠実な社風です。この言葉の教えを大切にし、省エネルギー活動におきましても、着実に成果をあげていきたいと考えております。

# 行動規範

## 環境保全への寄与

環境に関する法令や条例を遵守するとともに、資源・エネルギーの使用量削減、廃棄物の削減に取り組めます。



### 虹の松原 再生・保全活動

松葉かき・清掃・除草作業を年2回実施



佐賀県産の原材料を使用した商品の売上1点につき1円を佐賀県のふるさと納税に寄付します。

# 宮島醤油全体としての取り組み

地球環境への貢献を考え、各工場にて燃料転換事業を推進。  
東日本大震災以降は全社で「省エネ対策会議」を開催し、  
年々増加するエネルギー問題に対する対応策として、エネルギーの削減と設備投資の検討を継続中



2012年 本社工場を都市ガス化



2013年 宇都宮工場を都市ガス化

# 事業概要

○事業名：宮島醤油株式会社 妙見工場における燃料転換  
及び各種省エネルギー事業

○事業年度：平成24、25年度事業

○補助対象経費：1億9,070万円

○補助金額：6,360万円

○導入設備：

1. インバータ式コンプレッサ1基(台数制御装置2式)、
2. LNG高効率ボイラ2基
3. 温排水の熱回収設備一式(熱交換器、温水供給ポンプ、  
排水ポンプ、温排水タンク)
4. 高効率ブロワ1基、
5. LNGサテライト設備一式(貯槽、気化用温水ボイラ)

# 事業概要

## ○妙見工場 概要

各種調味料、スープ類、焼肉のたれ、レトルト食品、  
冷凍食品等の製造(2015年生産量:約14,200 t)

- ・所在地:佐賀県唐津市中瀬通
- ・1989年(平成元年)新設
- ・工場敷地面積 約41,313m<sup>2</sup>
- ・延床面積 約16,811m<sup>2</sup>
- ・従業員数 約400名



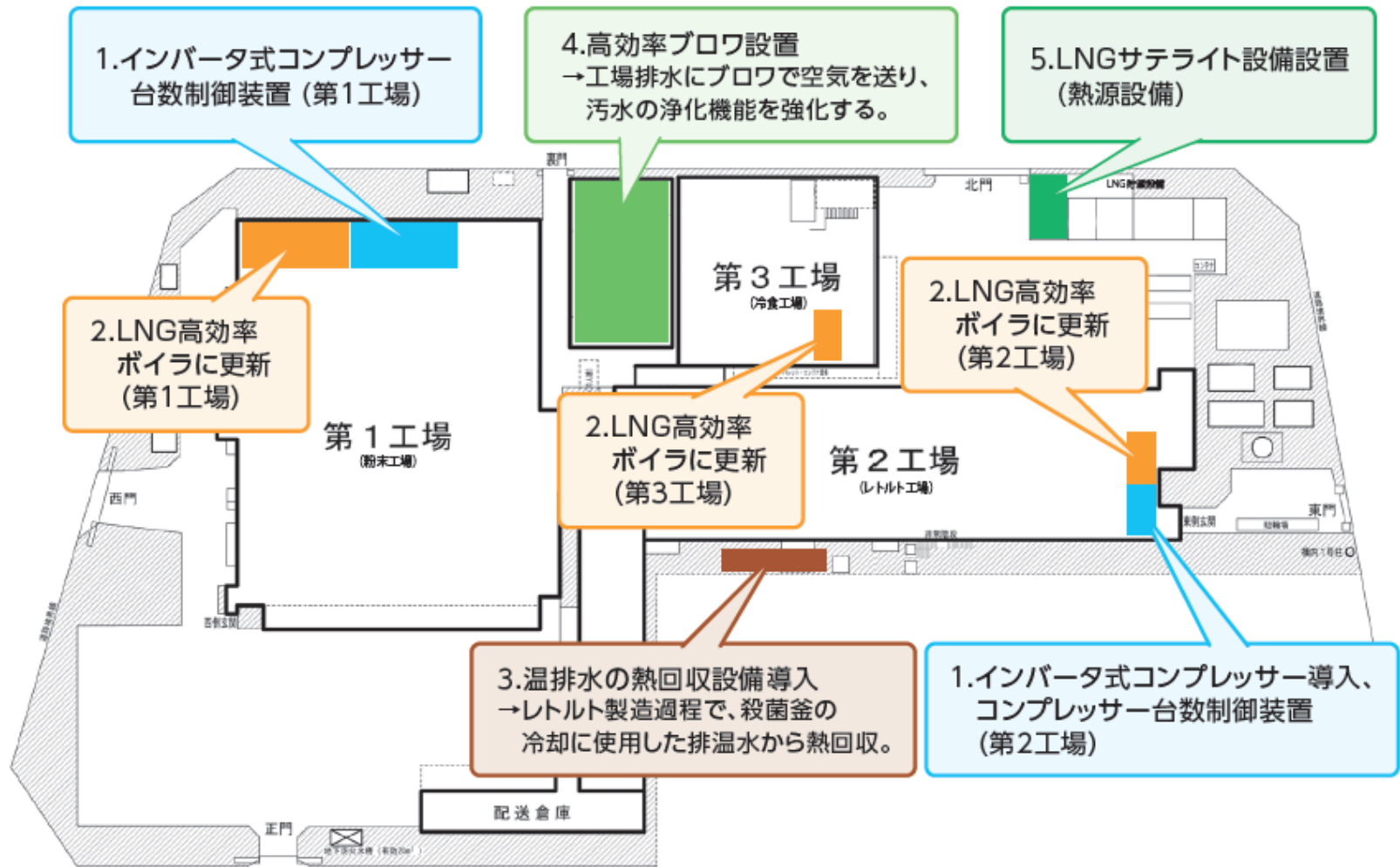
**SQF認証取得  
2016年7月**



For the Tasty Century  
**Miyajima**



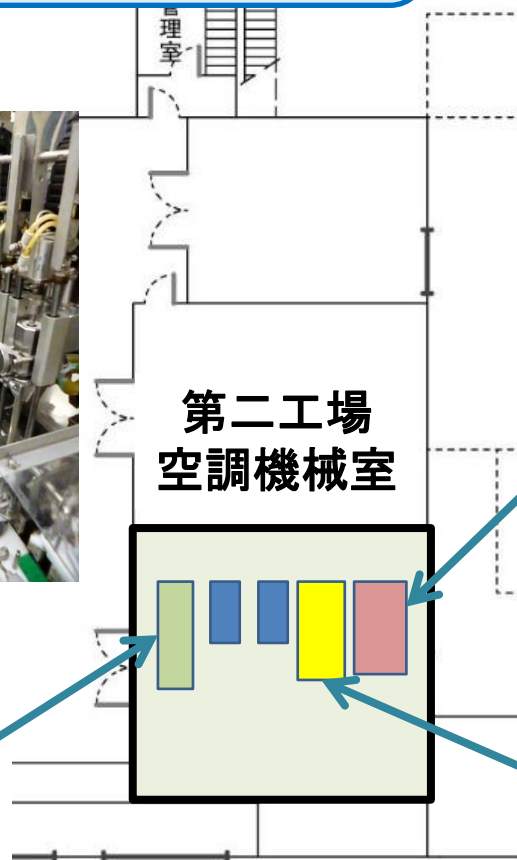
# 導入設備の概要



妙見工場 全体図

# 導入設備の概要

インバータ式コンプレッサ導入、  
コンプレッサ台数制御装置導入



第二工場  
空調機械室

- ・コンプレッサ更新  
22kW→37kW
- ・インバータ機導入

・台数制御装置設置

- ・コンプレッサ廃止  
15kW×1台

# 導入設備の概要

LNG高効率ボイラ導入  
LNGサテライト設備設置



・LNG高効率ボイラ2t/h

・LNG高効率ボイラ1.5t/h

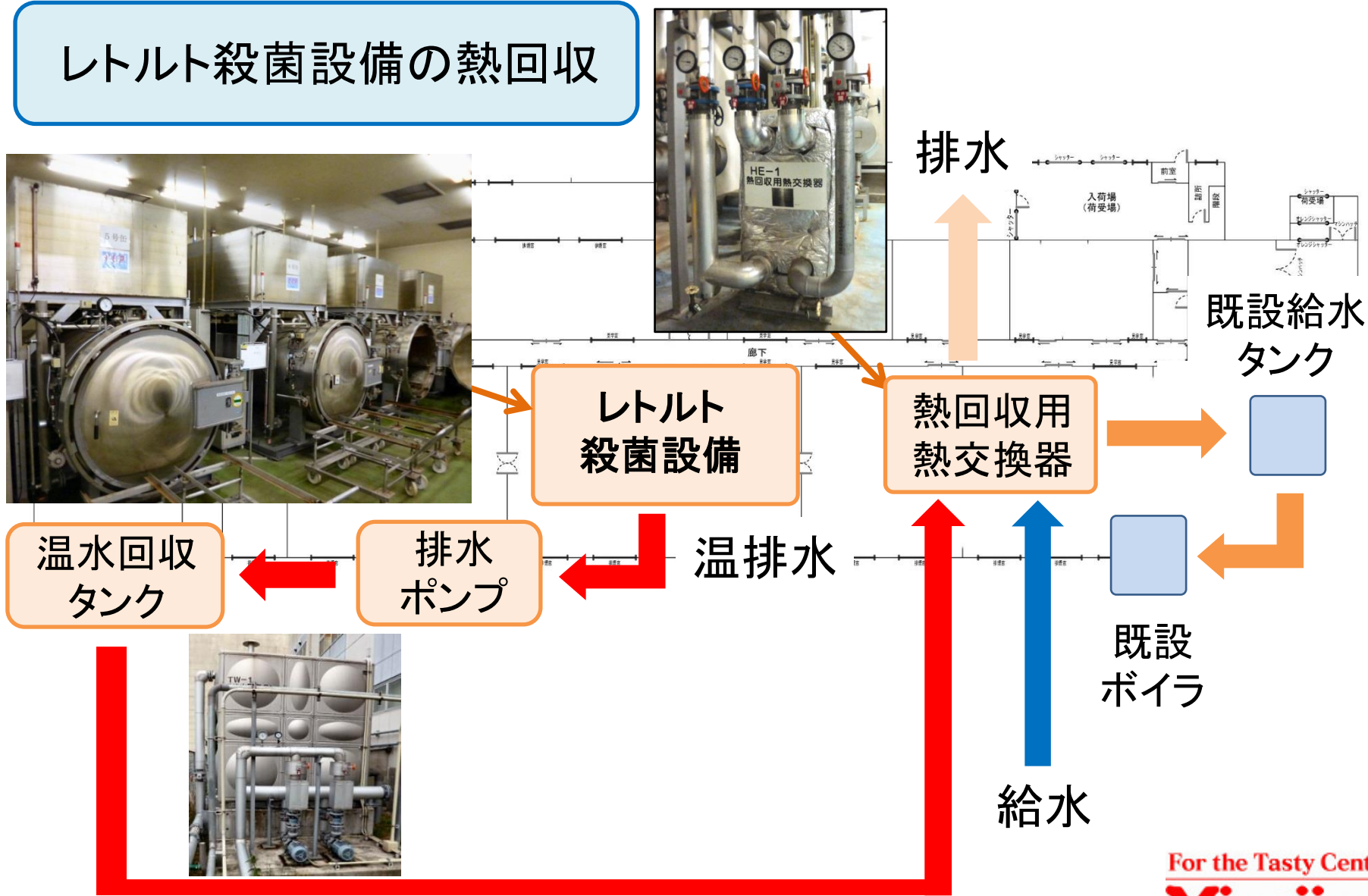
※LNG高効率ボイラは第一・  
第二・第三工場に設置



LNGサテライト設備  
(貯槽60kL)

# 導入設備の概要

## レトルト殺菌設備の熱回収



温水回収  
タンク

排水  
ポンプ

温排水

レトルト  
殺菌設備

熱回収用  
熱交換器

既設給水  
タンク

既設  
ボイラ

給水

排水

# 導入設備の概要

曝気ブロワ廃止  
高効率ブロワ導入

・曝気ブロワの廃止  
15kW × 4台

・高効率ブロワ設置  
55kW × 1台



# 事業実施後の省エネ効果

事業期間：平成24年7月25日～平成25年8月30日

## 【事業所全体】

事業前エネルギー使用量

3,112 (kl/年)



実績 省エネルギー量

444 (kl/年)

実績 省エネルギー率

14.3 (%)

実績 費用対効果

3,494 (kl/億円)

# 今後の課題/目標

更なる省エネルギー・CO<sub>2</sub>排出量削減に向けて

(今後の課題)

- ・じわじわと増える消費エネルギー量
- ・老朽化が進む設備たち
- ・地球温暖化に向けた更なる世界的取組

美味しくて・安全な食品をお客様に提供するために、品質管理・衛生管理はもちろんのこと、更なる省エネ・CO<sub>2</sub>排出量削減を行い、地球環境にやさしい工場を目指していきます。

# 虹の松原 再生・保全活動(松葉かき作業)にて

